

令和6年度 学校法人東大寺学園 事業報告

1. 法人の概要

- ・設置する学校 幼稚園・中学校・高等学校（令和6年5月1日現在）
- ・当該学校の入学定員・児童生徒数の状況

	定員	児童・生徒数
幼稚園	160名	76名
中学校	600名	612名
高等学校	705名	634名

・役員・教職員の概要

○令和6年度理事会

理事長	北河原 公敬	東大寺長老
常任理事	佐保山 暁祥	東大寺宝珠院住職
理事	上野 周真	東大寺真言院住職
〃	内田 恒	東大寺学園法人事務
〃	喜多 恒雄	日本経済新聞社 顧問 公益社団法人日本経済研究センター会長
〃	清水 公仁	東大寺宝蔵院住職
〃	西口 廣宗	元南都銀行 頭取
〃	本郷 泰弘	東大寺学園中・高等学校長
〃	森 雅彦	DMG 森精機株式会社 取締役社長
〃	森本 俊一	三和澱粉工業株式会社 取締役会長
〃	安本 幸泰	近鉄エクスプレス株式会社 取締役会長
〃	矢和多 忠一	元東大寺学園中・高等学校長
監事	森本 公穰	東大寺清凉院住職
〃	平岡 慎紹	東大寺上ノ坊住職

○職員

中学校・高等学校教職員

	校長	教頭	教諭	（非常勤） 養護教諭	常勤講師	非常勤講師	外国人英語講師	図書司書・実習助手	クラブ外部指導員	カウンセラー	補習講師	事務局長	事務長	事務次長	事務職員	嘱託職員・校務員	兼務職員	計	校医・薬剤師
男	1	2	53		4	8	2	16	1	2	1	1	1	1	3	1		96	3
女			4	2（1）	1	5	2	1	1	1					2		3	22（1）	1
計	1	2	57	2（1）	5	13	4	17	2	3	1	1	1	1	5	1	3	118（1）	4

幼稚園教職員

園長	副園長	主任	教諭	補教	事務	兼務職員	計	園務員	園医
1	1	1	6	6	1	1	17	2	3

事業の概要

東大寺学園中・高等学校事業報告

I 指針

1. 学園経営の効率化に努め、健全な財政運営を維持しつつ、安全で快適な学校環境の充実に努める。
2. 基本的な生活習慣・学習習慣の定着を軸として、心身ともに健全な生徒の育成に努める。
3. 自由な環境のもと生徒の個性を伸ばし、自主性と豊かな人間性を培ってきた本校の伝統を大切に守り続けながら、時代のニーズにも応えていく。

II 重点目標と事業計画

1. 個としてのアイデンティティの確立・基本的生活習慣の定着
生徒が主体的に取り組む諸活動を企画・実践し、その取り組みを通じて、生徒が進取的精神を養い、自立心や創造力を育むこと、協働への意識を高めることを目指す。また、遅刻の防止、登下校の通学マナーやゴミの分別等、日常生活に関する生徒指導を徹底することで、生徒の規範意識の向上にも努める。
2. 基礎学力の習得と体力持久力の向上
高等教育を受ける素地として、生徒全員が基礎学力を十分に習得するよう指導する。特に低学年において、学習意欲を高めるよう配慮する。あわせて、学習活動が知識の集積にとどまるのではなく、知識を機能的に活用する力に繋がるよう留意する。また、授業・行事・部活動をはじめ体育的諸活動を充実させ、体力・持久力の向上を図る。
3. 中高完全一貫教育体制の整備
中・高完全一貫教育への移行にともない、能動的学修の定着に向け、合理的なカリキュラムを整備する。あわせて、生徒一人ひとりに寄り添う、より細やかな教育の実践を目指す。
4. 教育の ICT 化の推進
ICT 機器の活用を促進するため、研修機会を設けていく。また、校務の情報化をさらに進め学校業務の効率化・省力化も図る。
5. 情操教育及び共生教育の充実
中学における「東大寺学」の学習を通じて、生徒が東大寺に親しみ、東大寺創建の精神に触れ、より情操豊かになることを目指す。中高 6 年間の人権教育計画に基づき、共に生きるという社会観・人権尊重の精神を育む。
6. 生徒の自主・自発の活動の育成
教科外の諸活動・部活動の充実を図るとともに、生徒一人一人の自主的・自発的な活動を奨励・支援する。
7. 社会的関心の喚起・視野の拡大
幅広い視点から講演、芸術鑑賞等を企画、実施する。また、外国人留学生との交流や海外短期留学制度を通じて、グローバルな関心・意識を高めさせ、英語による発信力を養わせる。
8. 安心・安全な環境の整備
保健衛生及び教育相談の体制を充実させる。

9. キャリア教育の充実と高3生の進路保障

生徒の進路決定に資するため、校外における高大連携事業への参加、さまざまなジャンルで活躍する卒業生を招いての講演会の開催等を積極的に進める。また、高校卒業生が所期の目標を達成できるよう、必要にして十分な指導計画を立て、学力の伸長に努める。

10. PTA活動のさらなる充実

保護者との信頼関係を維持・強化するとともに、保護者自身の自己啓発に資する方向で、研修を含めた活動計画を企画・実施する。

11. 生徒募集の拡充

学園の教育内容の充実が基本であるが、あわせて、学園の公開見学会、学園行事、校外での相談会・講演会を通じて学園の方針・校風の広報を一層充実する。

12. 教職員研修の充実

本校の教育課題に沿う校内研修会を企画し、研修機会の充実を図るとともに、校外での研修会や研究会への参加も奨励する。

13. 学校評価の継続実施

教育活動を不断に見直し、その成果や課題を明らかにし、教育活動の一層の充実に資するため、学校評価の充実を図る。

14. 教員の働き方改革の推進と法令遵守の徹底

部活動や補習授業等については、学習支援員や部活動指導員制度を拡充し、教員の負担軽減に努める。部活動の地域移行等については推移を見守りつつ、研究を進める。これら教員の働き方改革を推進するとともに労働関係法規の遵守を徹底する。

15. 創立100周年記念事業への取り組み

記念式典やその他の記念事業について企画・準備を進める。記念事業募金への協力依頼に注力する。100周年記念式典は2026年5月27日（水）実施決定。

令和6年度 年間行事(中学校・高等学校)

4月	上旬 離着任式 始業式 中高入学式 新入生オリエンテーション 生徒面談 中旬 心電図 身体計測・体力測定 学年保護者会 下旬 内科・歯科一斉検診 教科外活動	10月	上旬 生徒会役員選挙(後期) *第2回 雑華の会 中旬 中学体育大会 下旬 中間試験 中学入試説明会 *菁々会秋の遠足 中2 東大寺学(稲刈り)
5月	上旬 中1 宿泊研修(奈良) 聖武祭(2日) 創立記念日(4日) 生徒会役員選挙(前期) 中旬 *菁々会総会 奈良市民体育大会 検尿 下旬 中間試験	11月	上旬 教科外活動 進路講演会(高1) 中学入試説明会 中旬 球技大会 学年保護者会 中学内科検診 *東菁会総会
6月	上旬 中2 東大寺学(田植え) *第1回 雑華の会 中旬 奈良市中学総合体育大会 X線間接(高1) 芸術鑑賞 下旬 球技大会 *父親を中心とする会	12月	上旬 期末試験 中旬 個人懇談会 終業式 下旬 補習授業 上旬~中旬 中学願書受付(WEB)
7月	上旬 期末試験 高2 修学旅行(東北・北海道) 中2 研修旅行(東京) 中旬 *東大寺写経の会 個人懇談 終業式 下旬 補習授業 高1 夏山登山(槍ヶ岳)	1月	上旬 補習授業 始業式 実力・課題テスト 中旬 高3 特別授業(二次対策) 中学入学試験 下旬 高3 学年保護者会 中学入学予定者説明会(第1回) *菁々会修二会講演会
8月	上旬 英国短期研修 学校見学会(小学生対象) 近畿中学校総合体育大会 下旬 補習授業 学校見学会(小学生対象)	2月	上旬 中学百人一首大会 中旬 高校卒業式 中学長距離走大会
9月	上旬 始業式 実力・課題テスト 菁々祭(文化祭) 避難訓練 下旬 奈良県高等学校総合体育大会	3月	上旬 学年末試験 中旬 個人懇談会 終業式 中学卒業式 下旬 中学入学予定者説明会(第2回) 中3 スキー研修(志賀高原) 補習授業

*印は PTA 行事

令和6年度 東大寺学園幼稚園事業報告

■ 教育方針

本園は東大寺境内、大仏殿西に位置し、1250年の歴史を刻んだ場所にある。歴史的建造物や豊かな緑に囲まれた素晴らしい環境を活かし、四季おりおりの伝統行事にふれながら、幼児期にふさわしい体力、知力、情操を養う。

東大寺創建の精神にもとづき、ひとりひとりの人格を尊重し、みんなと力をあわせて努力する喜びを知り、遊びを通じて創造性と人間性豊かな心身を育成する。

■ 重点目標と事業計画

1. 基本的生活習慣の確立

毎日の“挨拶”を自分から進んでできるように指導する。また、自分の身の回りのことを自分でできるようにするとともに、当番活動など周りの人に対して力を発揮する場面をつくり、人のために動く心地よさを味わえるようにする。特別な支援を必要とする園児に対しても互いの個性を受け入れることのできる豊かな心情を養う。

2. 保育内容の充実

昨年度までに精査した教育計画を実行し、保育の充実を図る。広い園庭やホール、周辺の自然など豊かな環境を生かして遊びを充実させ、体全体を十分に動かす遊びを通して体力づくりに重点を置いた保育を継続する。また、自分に自信をもち責任ある行動がとれるような生活を保育の中に取り入れるとともに、自分の思いを周りの人に伝えることのできる機会を大切にし、自分の意見を自分の言葉で発信すると同時に、人の話に関心をもって聞ける子どもを育てる。

3. 東大寺学園幼稚園ならではの特色ある保育

当園ならではの特色を生かした保育を大切にする。田植えや稲刈りを通じ、学園中学生との交流を行う。今後も、いろいろな人とのかかわる経験をさせられるようにしていく。

毎月の大仏殿参拝をはじめ、聖武祭・千僧法要等の東大寺の行事への参加、大仏殿周辺を走るマラソンコース、自然観察会、奈良公園の散策など周辺の環境を生かした保育を継続する。

外部講師による茶道、英語を保育に位置づけ、多様な先生と信頼関係をもち豊かな経験ができるようにする。指導の内容について担任教師と意見を交わす時間を取り、毎日の保育との連携を図る。

4. 地域に認められる園運営

2歳児保育については、保育内容を検証しながら継続する。乳幼児を持つ保護者の子育て不安を軽減するとともに、園にとっても園児確保に繋がるものとして、令和元年より始めた月2回の「親子の広場のんのん」は、1~2歳児の親子の参加があり、プレスクールの入所に繋がった。親のニーズに応えられるように次年度も遊び場を充実していく、今後の園児確保に繋がることを期待したい。

周辺地域では幼児の減少傾向が続いているので、発信できる機会を逃さず、広く地域や未就園児親子への働きかけを行うようにする。多くの幼児に応募してもらうためには、日々の保育の充実と保護者からの信頼が重要であると考えている。長期休業中の預かり保育を充実させることと合わせ、在園児の保護者に対して幼稚園の教育を理解してもらい園児の成長を共有することで満足感を持ってもらえるようにしたい。

教育実習生や中学生の職場体験を受け入れた。地域と連携した活動については、ムジ-

クフェストなら 2024 など、積極的に参加して、園児に多様な経験をさせるだけでなく、地域に幼稚園の存在を周知してもらえるよう広報に力を入れる。

5. 施設と設備

各保育室と職員室の照明設備を LED へ変換する工事を夏休みに実施した。

令和 6 年度実施行事

4 月	始業式 入園式 役員選出 ミニ参観 千僧法要参加(年長児)
5 月	聖武祭・天皇殿参拝(年中児) 稚児行列(年長児) おはなまつり参観 育友会総会 家庭訪問(新入園児) 個人懇談(在園児) 2 歳児保育開始 火災避難訓練 ムジークフェストなら 2024 春の親子遠足(奈良公園・若草山) 検尿検査
6 月	眼科・歯科・内科検診 学級懇談会 田植え(年長児・中学生交流) 日曜参観(全園児) 地震避難訓練 プール遊び 来年度新入園児説明会
7 月	水生生物観察会 七夕参観 地藏祭 終業式 夏休み 内部選考日 お泊り保育(年長児) 親子プール 夏季休業中預かり保育
8 月	夏休み 夏季休業中預かり保育 登園日 外部選考日 園庭開放日
9 月	始業式 交通安全教室(全園児) 敬老参観
10 月	運動会 こどもまつり(未就園児招待)
11 月	秋の遠足(京都市水族館) 作品展 秋の自然観察会(年長児) プレスクール 2 歳児説明会 入園予定児体験入園
12 月	2 歳児願書受付 おもちつき 成道会参観 奈良マラソン応援演奏(年長児) 耐寒マラソン 個人懇談(全園児) クリスマス会 終業式 冬休み 冬季休業中預かり保育
1 月	耐寒マラソン 英語参観 マラソン納会見学(年中・年長児) ラ Q 博士と遊ぼう 火災避難訓練 ののさまコンサート
2 月	豆まき 生活発表会 お楽しみ会(人形劇鑑賞)
3 月	ひな祭り お茶参観(年長児) 運動参観(年長児) 二月堂参拝・だったん帽(自由参加) 卒園式 終業式 春季休業中預かり 保育

- ※ 毎月身体測定(身長・体重測定)実施
- ※ 毎月 1 回大仏殿参拝
- ※ 週 1 回英語の時間、月 1 回茶道の指導(年少児 10 月以降)
- ※ 毎月未就園児教室開催(母子分離の 1 月・2 月を兼ねる)
- ※ 月 2 回水曜日 10:00~11:00 に親子の広場「のんのん」開催(5 月以降)

○東大寺・学園との交流

- ・中学生との田植えの交流 6/13
- ・東大寺福祉療育病院との交流会 中止
- ・保護者向け (ホテル観賞会 6/14・お松明見学中止)

○預かり保育について

- ・年間通常 202 日、延べ 2755 人、(含：長期休業中 35 日、延べ 575 名)(前年度 170 日、延べ 2282 人)の園児の預かり保育を実施した。夏休み、冬休みの長期休業中の預かり保育の日数を増やした。仕事を持つ母親も増え、充実した生活を送ることができると好評だった。
- ・預かり保育の実施により、奈良県と奈良市から補助金を得ることができた。

○2 歳児保育の実施

- ・昨年度に続き、月木、火金の週 2 回で 2 グループ計 19 名の 2 歳児保育を実施した。内 17 名が、翌年 3 歳保育児として当園に入園した。

○園児の確保

- ・「遊びの広場のんのん」は、1~2 歳児の親子が来園し、2 歳児については 2 歳児保育プレスクールに入所した。新入園児見学説明会のほか、保護者の希望に合わせて、いつでも見学・説明会を行った。
- ・見やすい幼稚園案内・2 歳児保育の案内を作成し、機会を逃さずに広報できる場を活用するとともに早い時期から広報を始めるように努めた。

○地域との連携・広報活動

- ・「奈良県童話連盟お話の会」の協力を得て毎月 1 回、各クラスで実施(全園児対象)
- ・千僧法要式典に年長児が参加(4/26)
- ・子ども地球基金 ワークショップに参加(年長児) 5/22
- ・岡田由美子氏との共演で「ムジークフェスト奈良 2024」(年長児が参加) 5/30
- ・淡水生物研究所理事、谷幸三氏による「自然観察会」の実施 9/3・11/26
- ・中学生の職場体験(12 月)を受け入れる
- ・「奈良マラソン 2024」の応援鼓隊演奏(年長児) 12/8
- ・幼稚園ホームページの点検・見直し
- ・インスタグラムについて検討
- ・新聞掲載・放送・・・奈良新聞、読売新聞、NHK、奈良テレビ、

・感染防止対策

教職員と園児の手洗いの徹底、保育室の換気、昼食時の机の消毒。園児降園後は、各保育室・手洗い場・トイレなどの清掃と消毒を毎日欠かさず行っている。